

区の取り組みを紹介します

平成28年度を迎え、「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指した取り組みや、ご利用いただきたい施策やサービスの一部を紹介します。

地域力強化のために

子育てしやすい
まちづくりのために

にこにこすくーるを
全小学校で実施 2面



中学校防災部の活動推進 2面



中学校防災部の活動が
ジャパン・レジリエンス・アワードで
グランプリを受賞



3月15日、全国各地で展開されているレジリエンス（強靱化）の先進的な活動を表彰する「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」の表彰式が行われました。中学校防災部の活動が高く評価され、全国242件の応募の中から最も優秀な取り組みに贈られるグランプリに選ばれました。



生涯健康に
生活するために

荒川ころばん体操に
ご参加を 3面



活力ある地域経済
づくりのために

あらかわ就労支援
センターの設置 3面



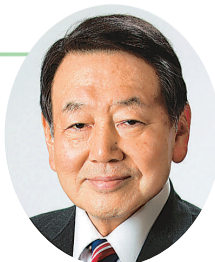
文化創造のために

ゆいの森あらかわの
整備 2面



2・3面 各取り組みの内容を紹介

▶平成28年度がスタートしました



荒川区長・特別区長会会長
にしがわ たいいちろう
西川 太一郎

さまざまの事おもひ出す
桜かな
この句は、松尾芭蕉が奥の細道に旅立つ1年前の1688年春、旧主・藤堂新七郎の庭園の桜の木を見てさまざまなることを思い出し、感慨無量の気持ちを詠んだ句とされています。区民の皆様におかれましては、この桜の季節、さまざまの思いを胸に、新たな希望に向かい歩みを進めていってほしいと思います。

さて、私は区長就任以来、区民の皆様の幸福実感を高めるために、1100を超える新規・充実事業を実施してきました。なかでも、全国初の都市公園内の保育所の整備は、区民の笑顔を増やしたいという思いを持った若い職員のアイディアが発端となり、多くの職員が努力を積み重ねて事業原案を組み上げたものです。

事業原案は、私をはじめ副区長や教育長、主要部長で構成する「庁議」において議論が深められ、内容等の見直しや改良が加えられ、区民の皆様にお届けできるものとなります。平成27年度は、この庁議を44回開催し、さまざまな角度から熱心に議論をし、決定した事業は180件ののぼりです。

私は、これからも区民の皆様への思いに真摯に向き合い、笑顔と活気にあふれる温かい地域づくりに全力で取り組んで参ります。